

# 広島信望愛学園

学校法人広島信望愛学園はカトリック教会を母体とし、最初の幼稚園の設置から70年の歴史と伝統を持ち、1993年に学校法人へ移行しました。

広島市内に3園(聖母幼稚園、広島暁の星幼稚園、広島マリア幼稚園)、三次市(三次清心幼稚園)、尾道市(尾道清心幼稚園)、福山市(聖園幼稚園)に1園、計6園の幼稚園を経営し、キリスト教カトリックの精神に基づいて幼児教育を行っています。



- キリストの教えを表す十字架
- 学園の6つの幼稚園を表す円
- 信仰(Fides)・希望(Spes)・愛(Caritas)を表すラテン語
- 学園名を日本語で表示
- 青色はマリア様を表すカラー

## 広島信望愛学園 沿革

- 1941年 聖母幼稚園(広島市中区)設置  
1953年 広島暁の星幼稚園(広島市西区)設置  
1954年 聖園幼稚園(福山市)設置  
1955年 尾道清心幼稚園(尾道市)設置  
1962年 三次清心幼稚園(三次市)設置  
1965年 広島マリア幼稚園(広島市南区)設置  
1991年 聖母幼稚園創立50周年  
1993年 宗教法人立の6園をまとめ、学校法人に移行  
学園名「学校法人広島信望愛学園」  
初代理事長 三末 篤實司教  
1998年 聖園幼稚園園舎改築  
2000年 三次清心幼稚園園舎改築  
2003年 学校法人広島信望愛学園設立10周年  
広島暁の星幼稚園創立50周年  
2004年 聖園幼稚園創立50周年  
2005年 尾道清心幼稚園創立50周年  
広島マリア幼稚園園舎増築  
広島暁の星幼稚園園舎増改築  
現在に至る

## 建学の精神

- イエス・キリストの福音に基づき「信仰」と「希望」と「愛」を持って幼児教育に貢献する。
- 園児、保護者、教職員、家庭、地域社会に福音的価値をもたらす。
- イエス・キリストの福音に基づく、園児と教職員の喜びが学園の発展の源である。
- イエス・キリストの福音の中で働く人が誇りをもって、平和な生活を永続できる学園にする。

## 基本方針

キリストに遣わされたわたしたちは

- 園児には、神を信じる心を大切にし、人への信頼を深め、希望、愛をそだてる。
- 保護者には、教育の主体者であるよう支援する。
- 家庭には、愛をはぐくむ教育の場であることを伝え、協力する。
- 社会には、幼児期の教育機関として地域社会に貢献する。
- 教職員には、キリストの福音的価値を理解し喜びを持って受け入れ、幼児教育の発展に貢献できるように養成する。

